

2019年5月31日 カイゲンファーマ株式会社

~内視鏡治療用の医療機器~

← リフタル。K と **←** リフテイン。ニードル を販売開始

カイゲンファーマ株式会社(本社:大阪市中央区、社長:福田 健太郎、以下カイゲンファーマ)は、早期消化管がんの内視鏡治療に用いる医療機器である「リフタル®K」及び「リフテイン®ニードル」の販売を行います。

カイゲンファーマは大分大学と新たに共同開発したアルギン酸ナトリウムを主成分とする内視鏡用粘膜下 注入材と、その注入に適した注射針を同時販売することで、消化器領域における医療機器製品ラインアップの拡充を図ります。

なお、本製品は富士フイルムメディカル株式会社(以下、富士フイルムメディカル)でも販売いたします。カイ ゲンファーマは消化器領域に強みを持つ自社の販売網だけでなく、内視鏡領域に強みを持つ富士フイルム メディカルの販売網を活かして本製品の早期販売拡大を狙います。

2019/5/31~6/2 に開催される第 97 回日本消化器内視鏡学会総会(会場:東京、グランドプリンスホテル新高輪)に併設される企業展示として、カイゲンファーマ及び富士フイルムメディカルそれぞれのブースにおいて、「リフタル。K」及び「リフテイン。ニードル」を展示し、国内販売を開始いたします。

同時に発売日 6/1 当日には、カイゲンファーマと学会共催のランチョンセミナーとして、「リフタル®K」の基礎と臨床についての研究成果を発表いたします。

カイゲンファーマは、新製品/サービスの開発、販売、普及を通して、がんの早期発見、早期治療に貢献してまいります。

【リフタル®K について】

早期消化器がんのある粘膜下に注入し、病変を高く持ち上げ、隆起を維持することで、がん病変を内視鏡手術で安全に完全一括切除する治療をサポートする医療機器です。

従来品と異なり、アルギン酸ナトリウムを主成分としています。

アルギン酸ナトリウムの粘性により、病変を高く持ち上げ、形成した急峻な隆起形状を長い時間キープします。

線維化部位、大型の病変についても粘膜隆起が期待されます。

販売名:リフタルK

医療機器承認番号:23000BZX00356000 一般的名称:内視鏡用粘膜下注入材 クラス分類:高度管理医療機器(クラスⅢ)

組成:1 バイアル 20mL 中にアルギン酸ナトリウム 120mg を含有する

使用目的又は効果:内視鏡的粘膜切除術及び内視鏡的粘膜下層剥離術における食道、胃及び大腸腫

瘍部位の粘膜隆起形成・維持 包装:20mL×10 バイアル/箱

保険償還価格:7,680円

【リフテイン®ニードルについて】

粘度の高い注入材をスムーズに注入できるよう工夫した、内視鏡で使えるディスポの注射針です。 大型病変への繰り返し穿刺時にも切れ味の鋭さが変わらないよう、針先形状に特徴があります。

販売名:KP 内視鏡用注射針

医療機器認証番号:231ABBZX00031000 一般的名称:単回使用内視鏡用注射針 クラス分類:管理医療機器(クラス II)

使用目的又は効果:本品は、経内視鏡的に消化管に挿入し、内視鏡直視下で消化管の粘膜下に薬液

を注入するための内視鏡用注射針である

包装:5本/箱

【関連するプレスリリース】

2019/5/24「内視鏡治療用の医療機器2製品を新発売 リフタル K, リフテインニードル」 https://www.kaigen-pharma.co.jp/images/topics/1558659301/1558659301_12.pdf

【このプレスリリースに関するお問い合わせ】 カイゲンファーマ株式会社 koho@kaigen-pharma.co.jp

【製品に関するお問い合わせ】

カイゲンファーマ株式会社 営業部 営業企画室 TEL:06-6202-8977

お客様相談室 TEL:06-6202-8975

富士フイルムメディカル株式会社 営業本部 内視鏡事業部

TEL:03-6419-8045